

# アントレプレナーシップ入門

—CASE の補足資料—

## 第6章 どこで買ってもらうのか

### CASE ●高知県馬路村:成長段階に応じてチャネルを使い分ける

#### 1 日本再興戦略のモデルケース

2015年8月に発表された『日本再興戦略 改訂2015』の中でも「地域中堅・中小・小規模事業者の「稼ぐ力」の確立」を実現した代表的な事例として紹介されている。

詳しくは下記を参照。馬路村は24ページに紹介されている。

[http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/pdf/new\\_seika\\_torikumi.pdf](http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/pdf/new_seika_torikumi.pdf)

#### 2 現在の商品ラインアップ

CASEでは、「ゆず天然果汁」から「ごっくん馬路村」（ゆず果汁とはちみつ入りの清涼飲料水）への商品開発を紹介したが、今の商品ラインアップは、さらに広がっている。

商品ラインアップ充実のコンセプトは、①ゆずを無駄なく使う、②ゆずの付加価値を高める、の2点である。ゆずの皮（ママレード）やゆずの種（化粧品）を使った商品、そして天然果汁が100%の商品からスタートして、10%の商品、1%の商品の開発が、このコンセプトに対応している。

そのような視点で、現在の商品ラインアップを整理してみるのもおもしろいだろう。現在の商品に関する情報は、下記を参照。

<https://www.yuzu.or.jp/>

### 3 インターネットで紹介されている馬路村

すでに、地域活性化の成功事例としてすっかり定着しているので、インターネット上でも、数多くの情報を得ることができる。

馬路村というキーワードに加えて、ゆず、東谷望史といったキーワードを入れるといいだろう。下記のサイトはその中から選んだもので、動画もある。

[http://www.maff.go.jp/chushi/kohoshi/mag\\_newsletter/pdf/131220\\_n39.pdf](http://www.maff.go.jp/chushi/kohoshi/mag_newsletter/pdf/131220_n39.pdf)

[https://www.jfc.go.jp/n/findings/pdf/tsunagu\\_02\\_150721.pdf](https://www.jfc.go.jp/n/findings/pdf/tsunagu_02_150721.pdf)

<https://www.youtube.com/watch?v=FBTdkakSipw>

---

※著作権は著者に帰属します。

※私的使用および、大学等の講義・ゼミ等の教育目的に限って使用できます。